

2泊3日の集中合宿！
最先端の科学技術プログラムを体感せよ！

選べる4コース

- 生態学コース
- ロボット工学コース
- 畜産学コース
- 感染症・免疫学コース

沖縄県委託事業 令和5年度子ども科学技術人材育成事業 中学生を対象としたハイレベル型体験プログラム

サイエンステック カレッジ2023

中学生
部門！

実施日

9月16日(土) ~ 18日(月祝)



- ◎研究開発がどのように実社会と繋がっているのかプログラムを通して体感します。
- ◎専門知識の習得だけでなく、論理的・批判的思考力やコミュニケーション能力の育成を目指します。
- ◎将来、沖縄県をけん引する科学技術系人材の育成を目指します。

対象 県内在住の中学生

定員 各コース5名(計20名)

参加費 1,000円(昼食2回分)

申込方法 募集要項を参照

選考方法 各コースの指定テーマについての小論文をもとに選考

申込〆切 8月20日(日) 23:59まで

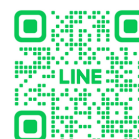
★各コースの詳細は募集要項をご覧ください。

★最新のイベント情報取得は、LINE登録をお勧めします。

募集要項

LINE登録

Twitter



問い合わせ先



一般財団法人沖縄県公衆衛生協会(担当:山瀬)
〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里2013
TEL: 098-945-2686 FAX: 098-945-3973

主催・後援・協力

主催: 沖縄県(企画部科学技術振興課)

後援: 沖縄県教育委員会 琉球大学

協力: 沖縄科学技術大学院大学(OIST) RePHAGEN株式会社

生態学コース

人新世の沖縄のサンゴ礁生態系を考える！

講師：中野 義勝 氏 (沖縄科学技術大学院大学 リーダー・トリーナー)
水山 克 氏 (名城大学人間健康学部 准教授)

会場：恩納村ふれあい体験学習センター

1 日 目	サンゴ群集の生物生息状況調査や講義を通して、サンゴ礁とサンゴ礁生態系について考える。
2 日 目	海藻も場の生物生息状況調査や講義を通して、サンゴ礁の礁原と海藻も場について考える。
3 日 目	礁原と礁池の生物生息状況調査や講義を通して、礁原と人との関りについて考える。

ロボット工学コース

ロボットを知ろう、ロボットを作ろう！

講師：車谷 駿一 氏 (中央大学研究開発機構 機構助教)

会場：シナジールーム (中城村南上原1007)

1 日 目	デジタル信号でLEDを点灯させたり、モータとサーボを動かして、センサの種類や仕組みを理解する。
2 日 目	センサとアクチュエータを組み合わせてロボット製作やリンク機構の製作とロボットの構想・設計を行う。
3 日 目	ロボットの設計の続きと製作を行う・完成したロボットは受講者同士で発表し合う。

感染症・免疫学コース

病原性微生物を正しく理解し、正しく怖がろう！

講師：梅村 正幸 氏 (琉球大学熱帯生物圏研究センター 准教授)
金野 俊洋 氏 (琉球大学農学部 准教授)

会場：琉球大学熱帯生物圏研究センター

1 日 目	細菌/真菌類の培養や、口腔内細菌のグラム染色などを通して、感染症と微生物について学ぶ。
2 日 目	PCR実験後、感染症の医薬品開発研究についての特別講義と抗菌剤・ワクチン材料の開発現場の見学を行う。
3 日 目	PCRにて増幅したDNAを電気泳動にて確認後、細菌/真菌類の検出や、感染症の予防等について話し合う。

畜産学コース

糞便検査で放牧山羊の寄生虫感染を調べてみよう！

講師：波平 知之 氏 (琉球大学農学部 助教)
屋良 朝宣 氏 (琉球大学農学部 技術職員)

会場：琉球大学農学部附属千原フィールド

1 日 目	牛と山羊の体型測定や山羊の貧血検査、家畜の取り扱い方法（ロープワーク等）など畜舎管理体験を行う。
2 日 目	山羊から糞便採取と糞便検査を実施し、糞便検査結果の解析から実験結果のまとめ等を行う。
3 日 目	山羊の採血と貧血検査、栄養状態、肝機能を表す項目の血液分析を行い、実験結果のまとめ等を行う。